

# 『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第31号(2008年10月06日)



## 待望の第3ターミナルがオープン

ドバイ国際空港に地元エミレーツ航空専用の新ターミナル、第3ターミナルが10月14日にオープンします。今回の空港拡張は、ターミナルと駐車場を全て地下に、その真上にコンコースを建設するという、空港施設機能の合理性を追求した、世界でも珍しい斬新な設計です。ターミナル、コンコース、駐車場を合わせて延床面積が約150万㎡、総事業費は約4千億円という壮大な規模で、空港の拡張工事としては世界最大級の超大型プロジェクトです。ちなみに、新ターミナルの第2コンコースの工事を日本の竹中工務店が請け負いました。

ドバイ国際空港には現在123の航空会社が就航し、世界中に210もの航路を持っていますが、旅客処理能力は限界に近づいており、新ターミナルの完成が待ち望まれていました。この新ターミナル完成により、ドバイ国際空港の旅客処理能力は従来の倍以上の約6千万人になる予定で、2008年には約4千万人の利用が見込まれています。

新ターミナルオープン時の混乱を避けるため、ドバイ国際空港では2～3千人規模のボランティアの協力を得て複数回のシミュレーションを行いました。3月にオープンしたロンドンのヒースロー空港第5ターミナルのオープン時には、一部のシステムに不具合が生じており、その2倍近い規模となるドバイ国際空港新ターミナルでも同様のトラブルが予想されたためです。この新ターミナルは、ドバイ経済の更なる発展を促すものとして、またドバイ国際空港を改めて世界のハブ空港と印象づけるものとして期待されています。

(ミドル・イーストウッド)



出所:ドバイ国際空港、竹中工務店



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



# 『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



## 環境に優しいピラミッド型都市

100万人を収容可能なその名も「ジグラット」という新しい都市が、ドバイに建設される計画が発表されました。この都市の一番の目玉は、環境への貢献度です。カーボンニュートラル、つまり二酸化炭素の排出量と吸収量を同量にするために、風力発電など地球に優しいエネルギーを積極的に取り入れる計画です。実現されれば、ドバイには珍しい100%自家発電の都市になります。さらに、車を利用しなくてもいいように、あらゆる公共交通機関が整備されるので、排気ガスの排出も抑制できるそうです。また、この都市は大型複合施設なので、計画ではこれまで商業用や住宅用に使われていた土地のうち10%を他の目的で使用できるようになります。その余った土地は、園芸や農業を楽しめるスペースにするそうです。環境にも人々の生活にも、プラスの効果が見込めそうですね。一方、セキュリティーレベルを高めるために、顔による生体認証システムを導入するとのこと。安全面にも大変気を配っています。

この都市の開発にかかわるTimelink社は、この計画を10月6～9日に開催される「シティスケープ・ドバイ2008」という世界最大級の不動産投資・開発のイベントで展示すると発表しています。このイベントはとて大規模なもので、例年世界136カ国から50,000人を超える専門家が集まるそうです。中東地域には天然資源が豊富にあるにもかかわらず、徹底して環境に配慮するというのは新しい試みですよね。まさに近未来都市！という印象のこの都市が、世界のプロからどのように評価されるのか注目です。

(マグニチュートー8.2)



出所: Inhabitat



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



# 『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



## UAEの高額ナンバープレート

すでにご存知の方も多いかと思いますが、UAEでは希少な数字の車のナンバープレートが非常に高額で取引されています。UAEのアブダビでは同国の個人が「5」のナンバープレートを2,520万ディルハム(約8億円)で購入し、世界一高額なナンバープレートとしてギネスブックにも認定されましたが、今度はさらに「1」のナンバープレートがオークションにかけられ、それをはるかに上回る5,220万ディルハム(約16億円)で落札されました。

また、UAEのドバイでも同様にナンバープレートが高額で取引されており、2008年5月のオークションでは、57個のナンバープレートがオークションにかけられ、合計落札額は980万ドル(約10億円)に達しました。特に希少な2桁の番号に人気が集出し、「50G」のナンバープレートが最高額の92万6,000ドル(約1億円)で落札されました。

これらのオークションの収益はいずれも慈善活動や環境保護活動に役立てられるとのことであり、希少なナンバープレートをつけることで世間の注目を浴びると同時に、慈善活動や環境保護に貢献しているとアピールできることが、高額落札の動機付けにもなっているようです。

(ミドル・イーストウッド)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移  
(各市場の直近3ヶ月)

ドバイ金融市場総合指数



サウジアラビア タダウル全株指数



クウェート証券取引所指数

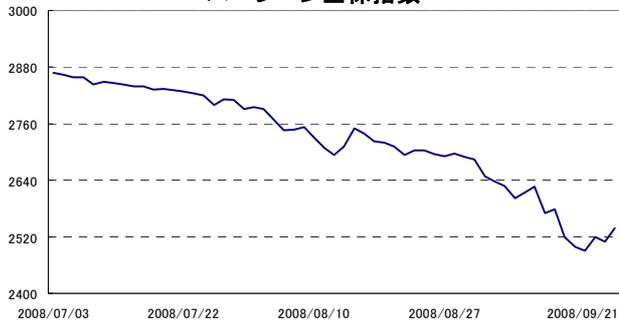


出所:ブルームバーグ

アブダビ証券取引所株価指数



バーレーン全株指数



カタール DSM指数



オマーン マスカットMSM30指数



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。